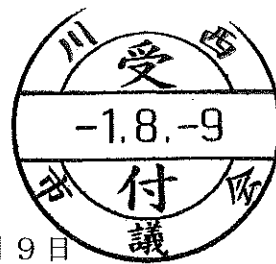


令和元年8月9日



川西市議会議長 様

会派(呼称)名 明日のかわにし

議員名 田中 麻未

管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、その概要を下記のとおりお届けいたします。

記

- 1 調査者氏名 田中 麻未
- 2 調査先
 - ①愛知県みよし市 みよし市役所
 - ②岐阜県岐阜市 岐阜市消防本部
 - ③愛知県愛西市 愛西市消防本部
 - ④愛知県弥富市 海南病院
- 3 調査期間 令和元年7月10日から
令和元年7月12日まで
- 4 調査結果の概要

- ① みよし市役所 「みよし市民病院訪問看護ステーションの看取りについて」
- ② 岐阜市消防本部 「消防本部配置のドクターカーについて」
- ③ 愛西市消防本部 「海南病院のドクターカーとの連携について」
- ④ 海南病院 「ドクターカーの活動と消防の連携について」

視察報告書

【明日のかわにし 田中麻未】

1. みよし市役所にて みよし市民病院について

令和元年7月10日 13:00～14:00

① 在宅看取りについて

みよし市民病院の体制

- ・みよし市民病院が昭和54年頃より在宅医療（往診・訪問介護）を行う
- ・平成30年5月「機能型在宅療養支援病院単独型」届出

当初は内科医1名から3名で訪問診療を行っていたがこの頃には内科医5名、外科医1名、整形外科医1名の計7名体制になり訪問診療日も増加した

- ・平成30年11月には「機能強化型在宅診療支援病院連携型」を届出
地域の診療所の医師と連携し要請があれば後方支援病院として対応
- ・平成31年4月訪問リハビリも開始 週2回のリハビリで現在は10名のご利用がある

訪問看護ステーションの体制

- ・平成8年5月開所
- ・現在は看護師常勤4名、臨時職員2名の6名体制で運用
- ・利用者の75%はみよし市民病院の患者で、25%は近隣診療所及び病院の患者が利用している
- ・訪問看護は年間290名が利用し、その訪問回数は471回
- ・訪問看護ステーション利用者のうち平成30年度に死亡したのは40名で在宅看取りは22名（うち癌患者7名）入院での看取りは18名（うち癌患者8名）であった
- ・在宅看取りについてはまずご家族から訪問看護ステーションに電話が入り看護師が訪問。状況を確認し後ほど医師が訪問、死亡確認をする仕組み
- ・市内訪問看護ステーションは3ヶ所のみ（他小児専門訪問看護ステーション、リハビリ主体訪問看護ステーション）

② 人材確保について

- ・医師、看護師ともに他市と同様、人材確保には難渋
- ・大学病院も人材確保の点で難渋しているため自身の病院を守るという観点から公立病院への医師派遣は縮小傾向にある
- ・訪問診療医師7名、看護師6名（常勤4名、臨時職員2名）、理学療法士1名で構成
- ・平成30年4月より、みよし市民病院院内保育所を整備し定員10名のうち、利

用は7名。整備するまでは40代以上の看護師が多かったが、整備後には40歳未満の看護師が入職するようになった。院内保育所は10ヶ月から受け入れ可能で病児保育も行っているため保育所利用の看護師からは定評がある

- ・訪問介護スタッフについて、一人当たりケアに30分から1時間かかるとして一日当たり訪問できるのは4人から5人のご利用者様。今後訪問介護を必要とする方が超増加するに当たって必要人数はどのくらいなのかについての試算は難しいが今後必要と考える。

③ 他医療・介護機関との連携について

- ・医療連携は豊田加茂医師会で地域の病院、診療所と連携している
機能強化型在宅診療支援病院として市内診療所との連携、現在診療所は3ヶ所
- ・訪問診療には訪問看護ステーションの職員が同行
- ・介護連携は病院内に地域包括支援センターを設置。訪問介護ステーションでは居宅介護支援事業（ケアマネ業務、ケアプランも作成）も行っている

④ 現在、今後の課題について

- ・訪問診療医師は当直体制と在宅医療の待機態勢の二重負担の解消（現在専従の訪問診療医はいない）
- ・訪問リハビリは理学療法士1名で実施しているが、利用者の増加に伴い増員が必要
- ・訪問看護ステーションは休日・夜間は常勤4名でオンコール体制をとっているため働き方改革は必要
- ・隣接する地域では訪問看護ステーションは増えているが、みよし市内は増えていないため今後整備が課題
- ・在宅における介護の人材が不足しているので、不足を医療側が補っている状況

⑤ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について

- ・愛知県では20数医療圏があり、厚労省が推進しているACPを広げるため各医療圏で約200名から300名の医療従事者（医師、看護師、理学療法士、介護従事者など）を集め年2回に分け講義。まずは医療従事者の意識改革をし、地域サポーターを構築している
- ・みよし市役所 長寿介護課の統計では現在病院での看取りはおよそ79%、自宅が10%、その他の施設は10%。今後看取りが大幅に増加すると予想される中で人生の最終段階をおひとりおひとりがどう過ごしたいかを真剣に考えられるツールとしてACPについて行政、各医療機関が協力しながら進めている。

視察報告書

【明日のかわにし 田中麻未】

2. 岐阜市消防本部にて ドクターカーとの連携について

令和元年7月11日 13:00～14:00

① ドクターカー導入の経緯について

・2017年に岐阜大学医学部附属病院からドクターヘリが天候や時間等の条件で運行できないことや、この地域性から利便性に欠きヘリを利用しにくいことを考慮し、機動性の高い乗用車型ドクターカーの事業実施について提案があり、運用方法等を協議。2018年4月1日より運用開始となる。

② 事業概要について

- ・主体：岐阜大学医学部附属病院
- ・協力機関：岐阜市消防本部
- ・運用時間：13:30～21:30（統計上、最も外傷が多い時間帯）
- ・原則365日（車両整備時等は運休）
- ・医師と看護師が指令課に隣接する部屋に待機し入電時は指令課員とともに内容を聞いて出動を判断。
- ・ドクターカーの機関員は消防職員で原則救急救命士1名が同乗

③ 常駐のメリットについて

- ・市民にとって通常より早く医師の管理下で医療行為が開始される
- ・職員にとっては、医師とともに活動することにより、処置・観察能力の向上が図られる
- ・待機中の医師から研修を受けることにより、救急救命士の知識・技術の向上が図られる
- ・ドクターカーが出場しない場合。医師のオンラインメディカルコントロールが受けられる
- ・医師により現場で死亡確認が行える

④ 出場件数について（2018年4月1日～2019年6月30日）

一日平均出場件数：2.4件（岐阜医科大学附属病院目標は一日平均3.0件）
ドクターカー稼働率：85.2%…車両整備で稼働しなかっただけでなく主な理由は岐阜医科大学附属病院の医師や看護師が勤務の都合上、消防本部に出向できなかったための稼働率が下がった。しかしながら2019年1月からはほぼ90%の稼働率であった。

⑤ 病院との連携方法について

- ・概ね半年毎に整備委員会を開催し、各意見を提出し、今後の活動が円滑に行えるように反映
- ・ドクターカーの医師が対応した傷病者は、かかりつけ病院又は病態に適した医療機関へ救急隊が搬送（岐阜大学付属病院への搬送は全体のおよそ８％）

⑥ 今後の課題と現状について

- ・緊急走行に慣れていない医師が同乗しているので、緊急走行時の安全確認や、災害場所へのルート決定など、出場に関して機関員の負担は大きい
- ・遠方で発生した事案における救急隊との合流方法について、なかなか合流できない事案も多く機関員の精神的負担も多い。合流できない場合は現状ドクターカーを採ることなく受け入れ医療機関へ向かうこととしていた

【岐阜市消防本部の状況】

２０１９年中における救急業務の実施状況は、出場件数２５，８２４件、搬送人員２３，８０２人で前年に比べ出場件数４，３８６件（２０．５％）、搬送人員３，９６２人（２０．０％）増加。

一日当たり平均７１件、２０分に１件の割合で救急隊は出場した。

岐阜市消防本部の管轄地域は２０１８年までは、岐阜市・瑞穂市であったが、２０１９年４月１日より４市１町において消防広域化がされ、山県消防本部の山県市と本巣消防事務組合消防本部の本巣市・北方町も管轄となった。

岐阜市は非常に医療機関に恵まれており、搬送先医療機関についても管内の医療機関に８９．２％が搬送されていた

２０１８年１２月３１日現在の救急業務実施体制

- ・消防署数 ２１署（消防署６、分署１５）
- ・管内面積 ８３３．６０㎢
- ・管内人口 ５４４，９７７人
- ・救急業務実施署 ２１署
- ・救急隊数 ２１隊
- ・救急隊員数 ２０１名
- ・救急車保有台数 ２６台（内５台は非常用救急車）



岐阜市消防本部配置のドクター
カー車内

視察報告書

【明日のかわにし 田中麻未】

3. 愛知県愛西市 愛西市消防本部にて

令和元年7月12日 13:00～14:00

① 海南病院へのドクターカー導入後の効果について

- ・医師がドクターカーで現場に来ることにより、より早く医師の管理下に入る事が可能となった
- ・医師が現場にかけつけることにより救急救命士には取り扱えない薬剤投与が可能となり自己心拍の再開、症状の改善また苦痛の軽減などの効果がある
- ・ドクターカーがなかったら救えなかった命もあった

② 海南病院のドクターカーとの活動実績について

	2014 年中	2015 年中	2016 年中	2017 年中	2018 年中
救急出場件数	2,617 件	2,642 件	2,626 件	2,740 件	2,831 件
ドクターカー 要請件数	67 件	57 件	74 件	78 件	101 件
比率	2.6%	2.2%	2.8%	2.8%	3.6%
心拍再開	1 件	2 件	0 件	4 件	5 件

2018年 救急出場件数2,831件のうち、ドクターカー要請件数は101件
(出動件数のうちドクターカー要請は3.6%)

③ 今後の課題について

- ・指令センター入電時の情報及びコールバックによりドクターカーが必要かどうかを救急隊長が判断しており、オーバートリアージで出動することもあることから、不必要な事案も多くある。ドクターカーの出動が重ならなくするためにも精度の高い情報収集をし、不必要事案を減らしていくことが課題。(2018年中は要請件数101件に対し、キャンセル事案は34件 約34%)
- ・ドクターカー運用時間が平日の8時30分から17時00分となっているため、夜間の事案に恩恵を受けることができない。
- ・ドクターカーには指導医が同乗しているため、出動時にほかの救急案件に対し特定行為の指示要請ができない。

【愛西市の概要】

平成17年4月1日に旧の佐屋町、立田村、八開村、佐織町の4町村が、平成の大

合併としては愛知県で初の新設合併の市として誕生。

令和元年5月1日現在、人口は63,000人、世帯数は23,338世帯。面積は66.7km²。

視察報告書

【明日のかわにし 田中麻未】

4. 愛知県弥富市 海南病院にて

令和元年7月12日 15:00～16:00

① 海南病院の概要

- ・許可病床数 540床（一般：534床・感染症：6床）
- ・診療科 31科
- ・常勤職員数 1,260人（2019年4月時点）
医師・歯科医師：168人（内研修医：26人）
医療技術職：236人 看護師：631人
- ・指定施設 基幹型臨床研修病院、地域医療支援病院、救急救命センター
地域中核災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院
地域周産期医療センター

② 海南病院 2018年度 診療実績

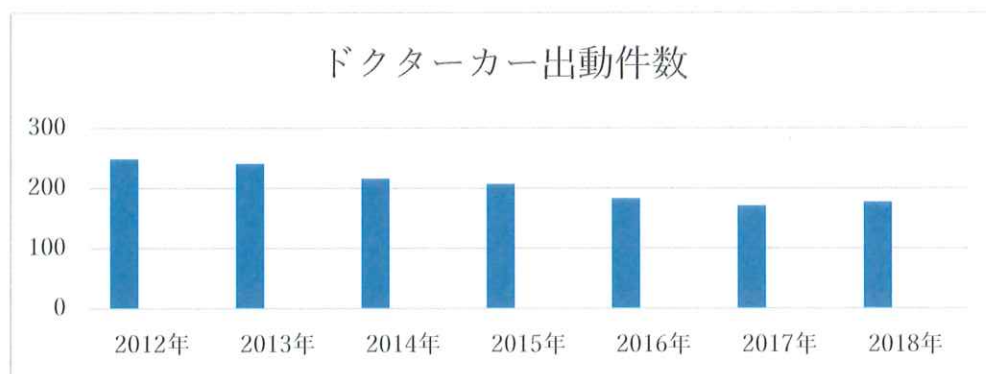
- ・外来患者数 1日当たり 1,242人
- ・入院患者 1日当たり 488人
- ・救急搬送患者数 年間 6,903人
- ・病床稼働率 84.6% 平均在院日数 12.1日
- ・紹介率・逆紹介率 紹介率 68.5% 逆紹介率 93.2%

③ 医療圏の状況

- ・二次医療圏：海部医療圏（弥富市、津島市、愛西市、あま市、蟹江町、大治町、飛鳥村）
- ・診療圏：二次医療圏＋桑名市北部、木曽岬町
- ・人口：医療圏 約33万人 / 診療圏 約40万人
- ・主要病院：津島市民病院、あま市民病院、桑名市総合医療センター

④ ドクターカーの出動件数

2012年 249件
2013年 241件
2014年 216件
2015年 207件
2016年 183件
2017年 171件
2018年 177件



ドクターカーの出動件数は年々減少傾向にあるように見えるが、キャンセル案件や軽症の出動が少なくなっており、中身の濃い出動となっているためである。
運用当初より救急隊もドクターカー出動案件か否かの判断が正確になっている。

⑤ 消防との連携について

- ・ 3 消防の救急救命士が月曜日から金曜日までを交代で海南病院に勤務し、年間 128 時間の病院実習をしながらドクターカーの運転手も兼務
- ・ 2ヶ月に 1 回のペースで勉強会及び症例検討会を実施しており、他の消防ならどう活動したかなどを含め交流
- ・ 試用期間 2 カ月を経て、昨年よりアイビジョンを導入。あま市、蟹江市消防の救急車に搭載し、アイビジョンを通してオンラインで医師に心電図波形や現場活動を見てもらいながら指示を仰いでいる。アイビジョンのコストは月 5,000 円。
- ・ ドクターカー出動時の現場指揮については消防がとっている

⑥ ドクターカーにおける経費分担について

- ・ 人件費：派遣元
- ・ 車両費用、車両の任意保険、維持管理費、積載品：海南病院
- ・ 現段階ではドクターカーにおける事故はないが、乗車時の事故については任意保険で対応し、救急救命士、医師及び看護師の事故における休暇等については各消防または海南病院の就業規則に準ずる

⑦ その他

- ・ ドクターカー出動範囲での基幹病院は海南病院の他に病院がないため、ほぼ 100% 海南病院に収容している
- ・ 現在、ドクターカーに乗務している医師は 1 名（先月までは 2 名体制）、看護師は 9 名であり、医師が学会などで不在の場合は運用ができない。看護師においても経験が浅い看護師は乗務できないため教育体制も今後の課題

